

りっとう議会だより



No.206

2023.5.1 発行

# 大きな栗の木の下で



特集

人生100年時代高齢者が輝くまち

P 2

議案

3月定例会

P 4

委員会

各常任委員会ピックアップ

P 6

代表質問

各会派が施政等について聴きました

P 8

個人質問

ここが聴きたい市政を問う

P 11

～市議会発の条例制定から2年～

# 人生100年時代

# 高齢者が輝くまち

特集

定例会

委員会

代表質問

個人質問

議会トピックス



100歳大学2期生の皆さんが中心となり  
市内で託児事業を展開中

栗東市議会では、令和2年12月定例会で全国初の「栗東はつらつ100歳条例」を議員提案により制定しました。条例は令和3年1月1日から施行され、2年を経過した現在、健康ではつらつとした高齢者が多方面で活躍中です。

## 「栗東はつらつ100歳条例」とは？

「人口減少社会」の中、日本人の平均寿命が着実に延び、多くの日本人が100歳を超える「人生100年時代」が到来していると言われています。

高齢者が健康寿命を延ばし、社会の一員として地域に貢献し、生きがいをもって「もう一つの人生」を歩んでいける地域社会を目指すため、市、市民、事業者等の責務を規定し、人生100年時代のまちづくりに協働して取り組み、高齢者が輝くために制定した条例です。

制定にあたり、市議会では、プロジェクトチームや策定懇談会で多くの議論を重ねました。

## 基本理念

市民、事業者、団体及び市が、長寿社会においてそれぞれの立場でその責務を果たすとともに、相互に世代を超えて連携・協力し、「人生100年時代」のまちづくりに協働して取り組み、高齢者が自他ともに輝くこと。

## 条例の理念を念頭に、まちづくりが進んでいます

令和3年3月策定の「第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」や、市長の施策方針にも、条例の理念を念頭にしたまちづくりを進めることが記されています。

また、全国初となる先進的な取り組みの一つである「栗東100歳大学」の卒業生が、多方面で活躍中です。



地域活動



子育て支援



農業





平成27年に開校し、「人づくり」と「まちづくり」を柱に、地域課題に貢献する高齢者を育てる「栗東100歳大学」は、「栗東はつらつ100歳条例」の目指すまちの姿を実践されている先進的な取り組みです。

令和5年2月2日、第6期生として9名の皆さんが、全25回の講座を終了し、卒業されました。議会広報編集特別委員会委員がその声を聴きました。

國松善次さん

100歳大学提唱者・  
100歳条例策定懇談会委員長

◆6期生の卒業式に際し、今のお気持ちを  
をお願いします。

いやあ、「コロナは大変やったね。それだけに、無事6期生が卒業できたのは、本間に嬉しいですね。もともとこの大学はゼロからの出発ですからね。」

◆100歳大学を立ち上げられて6期を終え  
現在の感想は。

この100歳大学は、いよいよ「これからが本番」という気持ちですね。

何しろ、「栗東100歳大学」は日本で初めての「義務教育を目指す老いの大学」ですから。それだけに、「先ずは継続」ですからね。

◆この大学に懸ける思いは。

老いに学びの場を提供する。仲間作りの機会をつくる。特に地域で元気に生きる仲間をつくる事が大事ですから。卒業生はみんなワイワイ楽しくやっていますわ。

◆今後の抱負をお聞かせください。

人生100歳時代は、第二の人生と言われる老いを、いかに明るく、楽しく、たくましく生きるかです。

「その「きっかけ」と「仕組み」をつくるのが今問われていますので。それも世界で初めて経験する新時代です。」

100歳大学はその仕組みとして「義務教育を目指す老いの学びの場」です。栗東がその「発祥の地」になれば、最高ですね。



～卒業生の声～

- 「やりがいを持って生き続ける」手掛かりとなった。
- 先輩の姿がいきいきと素敵だった。
- やりたいことができる、元気な80代を目指す!

～卒業生の声～

- 高齢者の社会参加の大切さを学んだ。
- 毎回新鮮!
- この年になって、友達ができた。
- 早速同窓会を開きましょう!
- 「グループ談話」は、参加者皆が楽しめる内容でした。

「栗東100歳大学」では、公開講座の開催や第7期生を募集中。詳しくは広報りっとうをご覧ください。

石橋英洋さん

卒業式で代表として  
謝辞を朗読

◆卒業おめでとうございませう。  
今のお気持ちを聞かせください。

栗東市ボランティア観光ガイドをしながら、入学させてもらったけど、地域の文化を改めて勉強することができました。

◆卒業後はどのように過ごされますか。

栗東にはまだまだ知られていない観光スポットがたくさんありますよ。旧東海道沿いの見どころや新善光寺、金勝寺をもっと広く知ってもらい、さらに訪れてほしいですね。

観光ガイド活動を通じて「人に喜んでいただきたい」を生きがいに頑張ります。

◆何でも結構ですのでお言葉をどうぞ。

石部宿から栗東を通り、草津宿へとつながっている旧東海道をもっと観光に活用できたらええなと思います。観光客の声で、旧街道沿いに利用できるトイレがないというのがありますね。

今後勉強したいし、忙しく過ごしたいな。ここで仲間ができたのが一番ですね。



卒業式でいきいきと話をしてくださった皆さん、インタビューへのご協力ありがとうございました。今後も市議会では、高齢者が自他ともに輝くまちに向けて、市とともに取り組んでいきます。

# 3月定例会

## 審議した議案・請願書・意見書など

	件名	採決結果
人事	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (氏名:川那邊 清美 氏)	適任・全
	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (氏名:鎌田 容子 氏)	適任・全
	副市長の選任につき議会の同意を求めることについて (氏名:上山 輝幸 氏)	同意・全
新たな条例	個人情報保護法施行条例 (個人情報の保護に関する法律に伴い、同法の施行について条例を制定)	可決・全
	企業版ふるさと納税基金条例 (企業版ふるさと納税の基金を設立するもの)	可決・全
条例(一部改正)	情報公開条例 (電磁的記録の情報の公開方法について改正)	可決・全
	栗東市部設置条例 (行政組織機構の見直しに伴う改正)	可決・全
	情報公開・個人情報保護審査会の設置及び運営に関する条例 (個人情報の保護に関する法律の改正に伴う改正)	可決・全
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 (人事院勧告に伴う給料月額改正)	可決・全
	税条例 (用途変更のあった宅地等に係る負担調整措置についての改正)	可決・全
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等 (国の省令改正に準じての改正)	可決・全

	件名	採決結果
条例(一部改正)	子ども・子育て会議条例等 (こども家庭庁が設置されることに伴う改正)	可決・全
	国民健康保険条例 (出産育児一時金の支給額を引き上げる改正)	可決・全
	消防団条例 (職務報酬の額を引き上げる改正)	可決・全
	歴史民俗博物館条例 (博物館法が改正されたことに伴う改正)	可決・全
	国民健康保険税条例 (新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の改正)	可決・全
その他	介護保険条例 (新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の改正)	可決・全
	契約の締結につき議会の議決を求めることについて (栗東市立学校給食共同調理場調理・配送・配膳等業務委託契約について)	可決・全
	道路線の認定について (上鉤区内19号線、上鉤区内20号線、野尻水戸南2号線、小平井蒲原線)	可決・全
請願書	精神障害者に対する医療費助成制度の改善を求める請願書	採択・全
議提案	議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決・全
	議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決・全
	議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決・全

※問責決議についてはP13、意見書についてはP14に記載しています。

令和4年度 一般会計・特別会計 補正予算				
会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計(第11号)	1億5,693万3千円(減額)	278億9,178万5千円	衛生費の減額等	可決・別表
一般会計(第12号)	2億913万6千円(増額)	281億92万1千円	教育費の増額等	可決・全
国民健康保険特別会計(第3号)	8万1千円(減額)	54億5,158万3千円	保険事業費の減額等	可決・全
介護保険特別会計(第3号)	1億7,959万7千円(減額)	40億3,878万円	保険給付費の減額等	可決・全
水道事業会計(第3号)	収入 3,273万8千円(減額)	17億5,367万9千円	企業債の減額等	可決・全
	支出 2億732万3千円(減額)	24億422万1千円	建設改良費の減額等	
公共下水道事業会計(第3号)	収入 9,947万8千円(減額)	25億8,347万4千円	企業債の減額等	可決・全
	支出 1億1,301万3千円(減額)	32億1,076万5千円	建設改良費の減額等	

特集

定例会

委員会

代表質問

個人質問

議会トピックス

令和5年度 一般会計・特別会計 新年度予算			
会計名	予算総額	前年度当初予算比較増減	採決結果
一般会計	269億2,900万円	5億6,200万円	可決・別表
土地取得	1億2,425万8千円	135万8千円	可決・全
国民健康保険	54億9,548万3千円	2億2,642万6千円	可決・別表
後期高齢者医療	7億5,814万2千円	1,483万1千円	可決・別表
介護保険	43億1,388万円	1億2,579万5千円	可決・別表
墓地公園	639万1千円	-37万6千円	可決・全
大津湖南都市計画事業 栗東新都心土地区画整理事業	6,561万3千円	240万2千円	可決・全
水道事業会計	23億6,668万2千円	-2億5,075万8千円	可決・全
公共下水道事業会計	32億3,695万1千円	-9,262万9千円	可決・全
農業集落排水事業	3,760万円	95万1千円	可決・全

令和5年度 一般会計・特別会計 補正予算				
会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計(第1号)	2億1,924万7千円(減額)	267億975万3千円	教育費の減額	可決・全

※採決結果に「別表」とある議案の採決結果については、賛否の公表をご覧ください。「全」とある議案は全員一致でしたので、表への記載は省略しています。

## 賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。(多=賛成多数、少=賛成少数 ○…賛成、●…反対)

案件	会派名 議員名	賛成 の数	新政会						公明		究理		ネットワーク			共産党		
			藤田 啓仁	上田 忠博	三木 敏嗣	中野 光一	里内 英幸	梶原 美保	西田 聡	野々村 照美	川嶋 恵	片岡 勝哉	武村 賞	田村 隆光	林 好男	中村 昌司	青木 千尋	伊吹 裕
補正4	一般会計補正予算(第11号)	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
R5 予算	一般会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
	国民健康保険特別会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
	後期高齢者医療特別会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
	介護保険特別会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
辞職願 (片岡勝哉議員)		少	●	●	●	●	●	●	●	●	除	○	○	○	○	○	○	
片岡勝哉議員に対する問責決議		多	○	○	○	○	○	○	○	○	除	●	●	●	●	●	●	

\*議長(田中英樹議員)は採決に加わらない

\*会派名の正式名称は次の通り 公明(公明栗東)、究理(究理の会)、ネットワーク(栗東市民ネットワーク)、共産党(日本共産党栗東市議団)

\*除斥…議会における審議の公正を保つために、議案と一定利害関係を持つ議員は、当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

※名簿は3月定例会時点になります。

# 常任委員会ピックアップ

～3月定例会での審査内容の一部概要をお伝えします～

## 予算常任委員会

### くりちゃんデザインマンホール蓋設置で「まちの魅力発信へ」

◆全国には「マンホール」と呼ばれる愛好家がたくさんおられます。市では、楽しみながら下水道に興味を感じていただけるよう、マンホール蓋がデザインされたコレクションカード「マンホールカード」を平成30年度に開始し、市内外から好評を得ています。令和5年度は新たにくりちゃんがデザインされたマンホール蓋を2か所設置される予定です。

問 実施目的と市のメリット、デザイン、設置場所、経済効果は。

答 くりちゃんや、馬のまち栗東PRのため市内2か所に設置し誘客する。マンホールカードを作成以来令和4年8月まで月平均154名の方が取りに来られた。その大半が県外から来られている状況で、同様にこのくりちゃんと馬の活用をベースにしたマンホール蓋を設置し、見に来ていただくことで市の魅力発信につ

なげたい。また、駅周辺の目立つところで、歩いて見ただけでできる場所を考え、あわせて観光案内もできるとよいと考えている。



◆平成7年以降栗東駅前分譲マンションが隣接し、以来年数経過とともに、および10年に一度の大規模修繕工事を実施し、マンションの長寿命化に取り組みまれています。

問 住宅管理経費についてマンション実態調査業務の内容とメリットは。

答 マンション管理適正化計画を策定するための基礎資料とするために、市内分譲マンションの管理組合や管理会社に対し、管理状態や修繕計画などについてアンケート調査を実施するものである。管理

組合等が作成したマンション管理計画が、市の認定を受け、各マンションが適正に管理され、マンションの荒廃化や周辺の住環境、都市環境の低下を防止することを目的としている。メリットとしては、中古マンションの売却や共有部の改修工事の際し、住宅金融支援機構の融資の優遇が受けられる。

◆2025年秋、国スポ・障スポ大会が滋賀県で開催されます。栗東市では正式競技として、レスリング、ゴルフ(成年男子)の2競技が行われる予定です。

問 準備委員会が設置されたものの、市民の中では、本市開催の競技種目を知らないという雰囲気もある。大会気運の盛り上がりに向けたソフト面での取り組みを強く願うがどうか。

答 周知啓発については、特に力を入れていかなければならないと考えており、滋賀県とも

調整をしている。子どもたちやご家庭をはじめ市民の皆さんへの周知を今後どのように行っていくか考えているところである。

◆全国で水道料金の値上げは、ここ近年でも着実に進行しています。その要因は「安全な水を提供し続けるための財源の確保」「人口減少や節水効果、節水意識の高まりによる使用量の減少」と言われています。

問 水道料金の値上げについて検討されているが今後の進め方は。

答 令和5年2月の審議会で諮問を行い現在審議中。今後は3月24日の審議会に続き、その後2、3回開催を予定し、また審議会と併せて常任委員会、議会説明会で意見をいただいた後に答申をいただき、9月議会に料金改定の上程を行い、来年2月に条例施行、4月から料金徴収といったスケジュールで現在考えている。



※委員長報告を映像でご覧いただくことができます。

## 市民との対話の推進と 学校給食の充実のために

◆令和5年度の組織改編に伴い、部設置条例の一部を改正する条例の制定について、審査しました。

問市長公室に設置する秘書広聴係について広聴をどのように進めるのか。

答国のデジタル田園都市国家都市戦略に基づき、デジタルでの情報提供を強化するため、現在の秘書広報課から広報業務を移管した。広聴業務では、現在、市長への手紙などを実施しているが、市民との対話により、いっそう政策を進めていくため、このような組織とした。

◆学校給食共同調理場調理・配送配膳等業務の委託契約の締結につき議会の議決を求めることについて、審査しました。

問税込み12億240万1640円の契約金額で、週5日制の学校給食に対応しているのか。

答週5日制の給食に対応できる内容であった。

問食育に関する提案はあったのか。

答食育への積極的な姿勢と資料の提供や、学校にも出向くような提案があった。また、地元産の野菜を使っていたという、地産地消につながる提案もあった。詳細はこれから詰めていく。



▲学校給食共同調理場(給食センター)

## 住宅地の開発に伴う市道の認定

◆新たな住宅地の開発に伴い市道の整備を行うことから、上鉤区内19号線、上鉤区内20号線、野尻水戸南2号線、小平井蒲原線の市道4路線の認定について審査しました。

問小平井蒲原線は、この開発エリア内であれば、今回の認定で十分開発していけると思うが、今後、新たに道路認定するようになることはあるのか。

答東側に小平井区内11号線があり、小平井蒲原線との間で住宅開発が計画されているので、今後、市道の変更がある。

◆1月16日に環境建設常任委員会協議会を開催し、市が計画している「栗東健康運動公園」について審査を行いました。計画では「馬」を活用しながら福祉、教育、商業観光、環境、防災をコンセプトとして定めています。今後のスケジュールは、令和6年度に実施設計、令和7年度に

工事着手し、令和12年の開園を目指しています。委員から今日までの経過やホースパークの位置づけ、整備に係る事業費、公園の在り方等の様々な、質疑や意見がありました。今後議論を深めます。

※道路整備計画に基づく整備、都市計画法の規定による帰属、市への寄附、公共の用に供するものを市道路線として認定します。



▲小平井蒲原線

「常任委員会」とは

市政は範囲が広く内容も複雑なため、市議会では、委員会を設けて本会議の予備的な審査や重要な事柄の調査をしています。現在、4つの委員会に分かれ、議案などを審査しています。

### 文教福祉常任委員会

## 子育てしやすいまちに向けて「子ども家庭庁新設に伴う条例改正」など

◆子どもが自立した個人としてひとしく健やかに成長することのできる社会の実現に向け、令和5年度「子ども家庭庁」が新設されます。それを受け、栗東市子ども・子育て会議条例等の一部を改正する条例の制定について、審査しました。

問 子ども家庭庁が新設されることで、幼稚園、保育園等内情が変わってくる。市民、保護者、子どもたちにとって混乱のないように組織の改編も含め体制は。

答 今後、子ども家庭庁に一本化されていくことになるが、市としても、お預かりする子どもは皆さん平等に就学前教育を受けていただけるということが大前提で、子どもの安全、保護者の安心に向け保育関係者、教育関係者が一丸となって対応する。

◆出産育児一時金制度とは、出産に関する費用負担の軽減のために、公的医療保険（健康保険、共済など）から出産時に一定の金額が支給される制度です。1児につき42万円から50万円に増額されることになりました。

それを受け、栗東市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、審査しました。

問 条例改正による影響額や見込み額は。

答 令和5年2月末で47件、1906万4千円である。今後、令和5年度予算で65件、3250万円を予算計上している。



## 代表質問

3月6日・7日に、5会派が質問しました。質問と答弁の要旨をお知らせいたします。

なお、紙面の都合上掲載を省略している質問も含め、YouTubeにて本会議の様子を視聴できますので、ぜひご覧ください。※会派の名簿は3月定例会時点

○は代表者 ●は質問者

○藤田啓仁 ●梶原美保 上田忠博 田中英樹  
三木敏嗣 中野光一 里内英幸 西田 聡

## 新 政 会

- 質問事項 ①誇れるまちづくりへの積極的なとりくみとは ②地域経済の活発化に向けて  
③教育方針～学校教育の充実で将来を切り拓く

①本市の特筆すべき地域資源や魅力はどのようなもので、どう活かしていくのか。

答 本市は都市と自然が融和したまち。金勝山の資源活用や、栗東健康運動公園（ホースパーク）の整備で交流人口の増加を目指し、企業立地促進等で地域内の経済循環を生み出し、今後、活力の増進や新たなまちづくりにつなげる。

②企業立地において、現在進行中の案件とは別の構想を考えているのか。

答 「栗東市企業立地推進計画」に基づき、着実に更なる企業立地推進を検討していく。

③東部開発の工業用水道設備整備促進の進捗状況は。

答 今年度は県企業庁で基本設計を行っている。今後もし引き続き、本市が必要とする期限までに工業用水の供給が行われるよう、適切な全体工程管理を行うとともに、費用負

担について協議・調整を行う。

③子どもたちの安定した生活、不登校児童生徒の学習環境を保障する支援等は。

答 状況に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの助言を基に個々に必要な支援を計画・実施する。児童生徒支援室、フリースクール等の利用も推奨し、児童生徒の社会自立に向けた支援を行う。







○は代表者 ●は質問者

○田村隆光 ●林 好男 中村昌司

## 栗東市民ネットワーク

**質問事項** ①栗東健康運動公園を本市ならではのものに ②笑顔にあふれた子どもを育むまちへ…子ども条例の制定を ③観光施策…誘客事業の回復は最大の課題

① 特色の「馬を活かし、市内外の人々が多様な交流や日常的な憩いを楽しむ栗東ならではの公園としてのイメージ・事業費・財源の確保は。

② 「福祉・教育・商業・観光・環境・防災」を基本方針に、地域資源である馬を活用し、本市ならではの魅力ある公園づくりを進める。事業費は基本計画をベースに約24億円を想定。国の交付金を最大限活用し、加えてJRAの支援を得る協定を締結した。

③ 子どもにとって「安心して生きる・自分らしく生きる・豊かに生き、育つ・身近なおとなとの受容的な関係を作る・社会に参加する」これらすべてが子どもの権利である。子どもたちを守るために「子ども条例の制定」が必要では。

④ 子どもの権利を確立していくことが重要なことは十分に承知している。そのため国県の動きとともに、課題の整理を慎重かつ十分に行う

た上で庁内検討会議を立ち上げ、組織横断的に議論していく。



③ 新型コロナウイルス感染症対策の抜本的見直しに対応し、停滞を余儀なくされた誘客事業の回復は最重要課題である。今後の計画と展望を伺う。

④ 魅力的な観光情報に触れることが訪れる動機付けになる。「コロナ禍対応の大きな転換の中で魅力についての情報発信、道の駅での観光情報掲載など新たな試みを実施する。」

○は代表者 ●は質問者

○●青木千尋 伊吹 裕

## 日本共産党栗東市議団

**質問事項** ①経済活動が活発で、多様な就労環境があるまちへ ②自己肯定感が高く、笑顔あふれた子どもたちを育むまちへ ③健康維持に向けた取り組みが進み、地域共生が実現しているまちへ ④多様性を認め合い、快適で安全に暮らし続けられるまちへ

① 健康運動公園は事業費24億円、JRA支援11億円余。令和5年度予算編成方針では財政の厳しさが述べられている。この時期に基本計画の策定は止めるべき。今はコロナ禍で疲弊した市民の生活を守る時。市長の所見は。

② 私たちの市民アンケートで「息子が通園していた園に落ち、4月から遠い園に移動になる。友達はい保育園に入ることすらできなかった。他の友達や兄弟が別々の園になった。無理なく通園できることで、子育てと仕事の両立ができる。保育園の増設などにもっと力を入れて欲しい」との意見があったが、市長の所見は。

③ 保育園の増設については、安心・安全な子育て・育て環境の充実をさらに進



③ 「予防歯科」の内容は。令和5年度に研修会や講演会の開催を計画している。

④ くりちゃんバスの運行は、特に土日祝の利用希望が増えている。市長の所見は。

⑤ 土日等の運行については、令和5年度の地域公共交通計画の策定において、利便性の向上を目指し検討していく。

○は代表者 ●は質問者

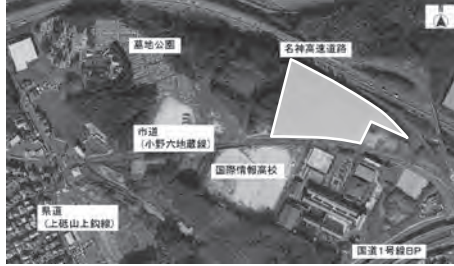
○片岡勝哉 ●武村 賞

# 究 理 の 会

- 質問事項** ①火葬場の整備時期を問う ②旧和中散本舗の保存活用を問う  
③新たな住宅用太陽光発電システムの助成範囲を問う ④保育士の確保を問う



▲火葬場イメージパース



▲建設候補地

**答** 令和9年度中に整備できるように取り組んでいる。  
①施設の規模や事業手法等を検討され、基本計画を策定されること、火葬場の整備時期はいつ頃になるのか。

②店舗のほか製薬場・玄関及び正門・居間等は国の重要な文化財である。庭園は国の名勝に指定されている。早期に保存活用計画を策定されたい。

**答** 令和5年度から3年かけて文化庁や県と連携し保存活用計画を策定する。

③住宅用太陽光発電システム等の助成を実施されるが、どの程度の規模の設置で助成が受けられるのか。

**答** 住宅用太陽光発電システムは最大出力2キロワット以上10キロワット未満、蓄電池システムは貯蓄量1キロワットアワー以上のものを想定している。

④保護者が安心して預けられる保育現場を創出するためには、正規職員を段階的に雇用することが重要である。

**答** 保育ソフトに柔軟に対応できる正規職員数については、今後、園児数に応じて検討する。

○は代表者 ●は質問者

○野々村照美 ●川嶋 恵

# 公 明 栗 東

- 質問事項** ①積極的に先を見据えた新たな時代の栗東<sup>まち</sup>づくりの観点から ②女性の多様な働き方の促進にむけて  
③出産・子育ての切れ目のない支援の拡充を

①2025、2040年問題や、予想以上に加速した少子高齢化等、社会が直面している深刻な問題への課題と対策は。

**答** 全国的課題とともに子育て世代の市外流出といった独自課題もある。原因や検証分析するためのアンケート調査を実施し、早期課題解決のため、取り組みに繋げる。

②女性活躍を推進するために、デジタルスキル向上とデジタル分野への就労支援という両面からの具体策は。

**答** 地域女性活躍推進交付金を活用し、商工会等の経済関係団体と連携しながらデジタルスキルの向上を目指したセミナーを開催し、起業・創業につながるよう、情報提供や相談に応じていく。

③こども家庭センターの設置による、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援の具体策は。

**答** これまでの相談支援に加え、

新たに妊娠届から妊産婦支援、子育てや子どもに関する相談を受けて支援をつなぐためのマネジメントや、支援団体等の開拓を担う。

③相談支援の解決に繋がる、様々なニーズに即した必要な支援の充実は。

**答** 子育て世帯訪問支援臨時特例事業、保護者支援臨時特例事業、子どもの居場所支援臨時特例事業を構築し、令和5年10月の実施に向けて準備を進める。



特集

定例会

委員会

代表質問

個人質問

議会トピックス

## 個人質問

# ここが聴きたい 市政を問う

3月7日・8日に、6人が質問しました。質問と答弁の要旨をお知らせいたします。

なお、紙面の都合上、主な質問のみ掲載しています。すべての質問については、YouTubeにて本会議の様子を視聴できますので、ぜひご覧ください。

ページ	質問者	質問事項
11	西田 聡	投票環境の向上について
	里内 英幸	地域防犯と防犯カメラ設置推進について
12	野々村照美	みんなでつくる地区防災計画～暮らしのなかで防災対策を～
	伊吹 裕	より充実した子育て支援のために
	三木 敏嗣	市民の生命と財産を守る、防犯のまちづくり!
13	田村 隆光	家庭防災の強化で災害に強いまちをつくる

二次元コードで質問の録画映像が見られます▶



西田 聡 議員

## 投票環境の向上



**問** 歯止めのかからない昨今の投票率低下についてや投票率アップに向けた具体的方策を伺う。

**答** 常時における主権者教育が大変重要と考えている。栗東駅前期日前投票所の場所をアルププラザ栗東に変更したり投票開始時間の前倒しをして投票しやすい環境の整備を図っている。また、投票傾向の分析を行い、投票率が低い年齢層の有権者や市内地域への積極的な啓発活動を検討していく。

**問** 昨秋に実施された市長選挙の期日前投票では、投票傾向の分析が行われたが、結果や見解は。

**答** 栗東駅周辺の投票区における期日前投票者数が増加しており、投票しやすい環境の整備に一定の効果があったと評価している。

**問** 若年層が投票事務に参画すること、は選挙をより身近に感じてもらうよい取り組みである。若年層が参画する選挙や政治に関する座談会などを継続的に実施しては。

**答** 若年層の投票傾向の分析を行ったうえで、座談会の開催も含め有効な啓発の取り組みを今後検討していく。



里内 英幸 議員

## 地域防犯と防犯カメラの設置推進



**問** 防犯カメラ設置による、地域防犯の抑制効果の認識と、設置状況、管理運用を伺う。

**答** 犯罪の未然防止の「抑止効果」犯罪発生時の「証拠撮影」常時監視の「心理的安心感」に効果があると認識している。現在公共施設には32台、自治会等83台の設置を把握しており、その他民間事業者や市民の方も多数設置されている。市の設置する防犯カメラは「栗東市防犯カメラの設置及び運用に関する要綱」に基づき管理している。

**問** 普及促進にあたっての課題は。

**答** 補助を活用しても、それなりの負担が生じること、肖像権やプライバシー保護といった配慮の必要性があることが挙げられる。

**問** 今後の普及方策を伺う。

**答** 補助制度活用を含め更なる啓発をすることに併せ、補助率や補助対象が現下の社会情勢等を踏まえ妥当であるかなど検証の必要性を感じる。地域の役割や、厳格な管理運用の必要性など、行政と地域、個人の相互理解の上で一層進めて取り組みたいと考える。



▲ウィングプラザ防犯カメラ



## みんなでつくる地区防災計画 ～暮らしのなかで防災対策を～

野々村 照美 議員

**問** 地区防災計画の策定は、地域コミュニティが主体的に課題解決に取り組める組織となる必要があるが、今後の取り組みは。

**答** 訓練等の参加をはじめ、計画が生活や事業活動の中に浸透しいつでも災害時には行動できることが重要になってくると考える。今後も行政の役割を果たすべく。

**問** 地域の状況に合わせた訓練か。

**答** 地区防災計画は小学校区単位での策定で進めているため地域の実情に応じた訓練となる。

**問** 防災士・防災士会への支援は。

**答** 防災士会との連携強化が防災士の活動に影響するものと考えているため取り組みに力を入れる。

**問** 防災対策のデジタル化は。

**答** 防災情報を随時に多方面へ提供拡散できるメリットを活かすため、必要な情報が自動的に配信されるプッシュ型や、SNSやテレビ・ラジオといったプル型の情報伝達的手段を構築していく。

同時に費用対効果の検証を前提に、同報系防災行政

無線情報や各

地域単位での

情報共有でき

るよう親局、子

局、子機の配備

を検討する。



©KOMETTO



## より充実した子育て支援のために

伊吹 裕 議員

**問** 乳幼児健診がなごやかセンターだけでなくの実施になった理由は。

**答** 過去に町立保健センターが設置された際に二か所の実施となり、その後なごやかセンターで検診を実施している。センターには専門の設備や機材があり、高い品質の検査や相談支援のサービスを、適切な時期に市民に提供できていると考えている。

**問** 育児の悩みに対する相談体制の詳細は。

**答** 相談体制の詳細については、現在、妊娠前から子育て期までの切れ目のない相談支援を行っている。具体的には、妊娠届時に保健師や助産師などの専門職による面談を、出産後は健康診断での相談などを行っている。

**問** 育児休業中の保育認定期間が変更になった理由は。

**答** 年度途中で退園することにより子どもの発達上好ましくない変化が生じることが考えられ、保護者からも利用継続の要望があること、受け皿となる待機児童数も減少傾向にあることなどから、年度末まで保育が行えるよう要件緩和を行ったもの。



## 市民の生命と財産を守る、防犯のまちづくり!

三木 敏嗣 議員

**問** 市内の刑法犯認知件数と昨年と比較した増加率は。

**答** 令和3年は218件で、令和4年は、280件である。前年より28%増加している。

**問** 市内の罪種別の特徴は。

**答** 少なくとも「詐欺などの知能犯」が増加している傾向に、留意する必要があると認識している。

**問** 昨今、被害金額も大きく、多発している特殊詐欺や広域強盗等から市民を守るために、草津警察署より、対策や助言等の取り組み状況を問う。

**答** 警察署の助言のもと、防犯メールを登録している市民へ即時的な発信や月に一度の草津東防犯自治会の広報誌「まちかど」の自治会回覧などケースに応じた対策等をお知らせする。

**問** 防犯カメラの設置台数増強の考えを問う。

**答** 本市の補助制度や県警の支援事業も含め設置を促す。

**問** 警察力強化の考えを問う。

**答** 市内交番では、警察官の増員は図られている

が、県民一人当たりの警察官数は、都道府県で3番目に低い状況から増員を要望し強化を目指すべきもの

と考える。



▲草津警察署



## 家庭防災の強化で災害に強いまちをつくる

田村 隆光 議員

**問** 市民の生命と財産を守ることは行政の最大の責務である。

**答** 昭和56年5月以前に建築された木造住宅の無料耐震診断の進捗と診断費用と時間ほどの程度か。

**問** 平成16年度から令和4年度までに656件を実施。無料耐震診断は、一般財団法人滋賀県建築住宅センターに委託し、1件あたり5万2千円で契約している。診断にかかる時間には、現地調査に3時間程度、申込みから最終の報告まで2〜3か月程度となっている。

**問** 耐震が必要な住宅の戸数と現在の耐震化率ほどの程度か。また目標達成までに必要な戸数は。

**答** 耐震基準を満たしていない住宅は、令和2年度末で1996戸、満たしている住宅は2万4680戸と推測され耐震化率は92.6%となっている。目標の95%までにはあと300戸の耐震化が必要。

**問** 太陽光発電や蓄電池等の設置など緊急電源の確保を促進するための施策は。

**答** 令和5年度から住宅用太陽光発電設備・蓄電設備の設置に係る補助制度を導入する予定である。



## 議会トピックス

### 片岡勝哉議員に対する問責決議

市民からの負託を受けた議会議員が重要な議案等を審議する会期中途中でその職を辞することは、相当な理由がなければ認められないものであるが、片岡勝哉議員の辞職願には、一身上の都合によるものとしか示されておらず、会期中に議員辞職する相当な理由がなく議会議員としてあるまじきことである。

よって、片岡勝哉議員は、市民に対し真摯に謝罪をすべきであり、本市議会は、本会議場での陳謝を求め、その責任を問うものである。（可決・別表）

※賛否の公表についてはP5の表をご覧ください。

### 栗東市議会政治倫理審査会の設置

栗東市議会議員政治倫理条例第4条第1項の規定に基づき、審査請求書が議長へ提出されましたので、同条例第5条第1項の規定により、政治倫理審査会を設置しました。

審査会委員については以下のとおりです。

- 委員長：藤田 啓仁（新政会）
- 副委員長：武村 賞（究理の会）
- 委員：田村 隆光（栗東市民ネットワーク）
- 中野 光一（新政会）
- 川嶋 恵（公明栗東）
- 伊吹 裕（日本共産党栗東市議団）

審査結果につきましては、議会HPや議会だよりでお伝えします。

### 4月10日の第2回臨時会で野々村照美議長を選出

#### <就任あいさつ>

このたびの臨時会で議長の重責を担わせていただくことになりました。

改めてその使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

改選による新体制となる5月31日までの間、市民の代表として皆さまの声を真摯に受け止め、議員一丸となって、よりよい栗東のために全力で取り組んでまいります。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長 野々村照美



# 意見書

3月議会では、意見書3件を可決し、政府関係機関に提出しました。

## ● 精神障害者を福祉医療費助成制度(マル福)の対象とすることを求める意見書

### <意見書概要>

滋賀県の福祉医療費助成制度の対象者に精神障害者が含まれていないことから、県に対し精神障害者を福祉医療助成制度の対象とすることを求める意見書を提出しました。(可決・全)

## ● 保育士、福祉・介護職員などのケア労働者の処遇改善と職員配置基準の見直しを求める意見書

### <意見書概要>

未来を担う子どもたちが健やかに成長できる地域社会を実現するために、国に対し保育士、福祉・介護職員などのケア労働者が働き続けられる労働環境改善、配置基準を求める意見書を提出しました。(可決・全)

## ● 地方の鉄道路線の便数維持・利便性確保に向けた国の積極的関与を求める意見書

### <意見書概要>

JR西日本の令和5年春のダイヤ改正による減便に伴い、今後JR草津線全体に影響を及ぼすことが懸念されるため、国に対し利用者の少ない地方JR路線など経営が厳しい路線の便数維持及び利便性確保に係る特段の措置を講じられることを望む意見書を提出しました。(可決・全)

特集

定例会

委員会

代表質問

個人質問

議会トピックス

## 傍聴にお越しください



本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴いただけます。

- 開会時間は、いずれも9時30分を予定しています。
- 日程については、現段階での予定であるため、変更になる場合がありますのでご了承ください。
- 議場には車椅子を利用されている方の傍聴者席を設置しています。
- 手話通訳者の配置をご希望の方は事前に議会事務局へ連絡をお願いします。
- 問い合わせ 議会事務局(市役所4階)  
TEL:551-0137 FAX:551-0146 ☑:gikai@city.ritto.lg.jp

### 6月臨時会の予定

6月5日	本会議(議長選挙等)
------	------------

### 6月定例会の予定

(土・日・祝は除く)

6月13日	本会議(議案上程等)
20～22日	本会議(個人質問)
23～26日	各常任委員会
29日	本会議(委員長報告・採決)

これまでの議会の様子は、YouTubeの動画でご覧いただけます。  
栗東市のホームページにリンクがありますので、ご参照ください。

二次元コードで録画映像が見られます▶



## 編集後記

新年度が始まり早や1か月。皆様それぞれに新しい生活にも慣れてきた頃でしょうか。令和の幕開けと共に始まった今期の議員任期もあっという間に4年の歳月が流れました。その大半は新型コロナウイルス感染症対策の臨時会や行事の自粛中止といった、特殊な活動期間となりました。

そうした中でも市内を五輪聖火が駆け抜け、市民オリパラ選手の活躍があり、市制施行20周年を迎え…と胸躍るような出来事の数々も目の当たりにすることができました。

議会広報においてもより分かりやすく親しみやすい広報に向け、紙面リニューアルを実現できました。

現委員での発行は今号が最後となりますが、今後ともより良い広報紙を作成できるよう、議員全員で研鑽を積んでまいります。

結びに皆様の心持が五月晴れのごとく爽やかでありますように願わせていただきます。(梶原)



### 議会広報編集特別委員会

(委員長) 林 好男 (副委員長) 川嶋 恵  
(委員) 青木 千尋 / 里内 英幸 / 梶原 美保

### ●表紙写真

小槻大社の小杖祭り みこし巡行